

2025年 10月 10日現在

修了評価の方法

評価基準作成者：砂原 涼志

評価方法及び合格基準	1 出題範囲
	<ul style="list-style-type: none">「(2)介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9)こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。
	2 出題形式
	<ul style="list-style-type: none">五肢択一形式及び選択式問題または正誤式問題、空欄記述問題、記述形式とする。
	3 出題数
	<ul style="list-style-type: none">択一問題32問(各2点 計64点)、選択式問題または正誤式問題1問(各3点×4カ所 計12点)空欄記述問題1問(各4点×3カ所 計12点)記述式問題1問(12点) <p>全問正解:100点満点</p>
	4 合否判定基準
	<ul style="list-style-type: none">70点以上
	5 不合格になったときの取扱い
	<ul style="list-style-type: none">結果発表後、直ちに30分の補習の上、再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は70点以上とする。 補習料:(補習費用:無料、再評価費用:1回目無料、2回目5,000円)再評価を最大2回まで実施する。 なお、再評価の結果、不合格であった者は未修了扱いとする。再試験の不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行い、再試験を実施する。